進化2025

グループ理念

私たちは、高速道路の安全・安心を最優先に、
高速道路の進化に挑み続け、
地域の発展と豊かな未来の実現に貢献します。

ごあいさつ

前川 秀和
西日本高速道路株式会社
代表取締役社長

高速道路ネットワークは、物流、観光をはじめとした我が国の生活・経済活動や文化活動を支える重要な社会基盤であり、世代を超え、国民共有の財産として引き継がれていくべきものです。これまで当社グループは、24時間365日、高速道路の機能・サービスを間断なく提供するとともに、高速道路がつながっていない区間（ミッシングリンク）の着実な整備や4車線化・スマートIC整備などによる機能強化に加え、リニューアルプロジェクトにより高速道路の長期保全を図ってまいりました。また、お客さまや地域の皆さまに愛されるSA・PAづくりなどにより、サービスの向上にも努めているところです。

近年、地球温暖化に伴い、豪雨災害や台風被害が激甚化・頻発化するとともに、社会生活を一変させた新型コロナウイルス感染症の蔓延など、今までに経験したことがないような事象が発生しています。一方で先進デジタル技術の急速な進歩など、日々の技術革新には目を見張るものがあり、今後、自動運転などCASE（Connected（コネクテッド）、Autonomous（自動化）、Shared & Service（シェアリング&サービス）、Electric（電動化））の進展により、高速道路に求められる機能や役割が大きく変化していくと考えられます。

このように経営環境が大きく変化する中、私たちは、その変化に柔軟に対応する「進化」を遂げることで、社会から求められる役割や使命を果たすとともに、高速道路の新たな付加価値を生み出し、提供していきたいと考えています。

そこで、本中期経営計画の策定にあたって、将来の高速道路を取り巻く環境や新たなモビリティ社会の到来を見据え、未来の進化した高速道路の姿を描きながら、将来のありたい姿として5つのビジョンを示した上で、その実現のための重点施策を策定し、「進化2025」と題して、今後5か年において当社グループが取り組むべき計画を取りまとめました。

今後も、安全・安心を最優先に、DXの導入などにより、業務の大胆な刷新、働き方改革の推進など、新たな時代に即した組織への変革を図り、進化した高速道路サービスを提供することで、豊かな未来の実現に貢献してまいります。

令和3年4月

INDEX ビジョンと重点施策

01 高速道路の安全・安心をいつまでも守り抜く
- 点検補修の進化 …… P.5
- 大規模更新・大規模修繕の推進 …… P.6
- 交通安全対策の進化 …… P.7

02 多発する自然災害から地域と暮らしを守り抜く
- ネットワークの進化～ミッシングリンクの解消等～ …… P.8
- ネットワークの強化～暫定2車線区間の4車線化～ …… P.9
- 高速道路の強靭化～耐震性の向上～ …… P.9
- 災害対応力の強化 …… P.10

03 新しいモビリティ社会に向けて高速道路を進化させる
- 高速道路機能の進化 …… P.11
- 物流支援～休憩施設の充実～ …… P.12
- 料金所のキャッシュレス化・タッチレス化 …… P.13
- 道路情報提供の高度化 …… P.14
- 通信ネットワークの進化 …… P.14

04 高速道路の顧客体験価値を高める
- 新しい価値を提供するSA・PAの進化 …… P.15

05 持続的に進化する企業を目指す
- 高速道路を活用した地域貢献 …… P.16
- 社員が活躍できる環境づくり …… P.17
- DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進 …… P.18
- 環境に関する取り組みの推進～脱炭素社会に向けて～ …… P.19
- 海外事業の発展 …… P.20
- SDGs達成への貢献 …… P.20